

2025/2/18 令和 6 年度第 2 回産業振興会議

産業振興に関する先進事例視察の報告について

産業振興に関する先進事例の視察について

1 目的

滝沢市の産業振興を推進し市内産業の活性化及び発展を図るため、滝沢市産業振興会議委員により、先進的な取り組みを行う他市町村の事例の視察を行うもの。

2 視察実施日

令和6年11月25日（月）～11月26日（火）

3 視察先・視察事例

（1）埼玉県上尾市（担当課 環境経済部商工課）

- ・上尾市産業振興会議について
- ・上尾市の産業振興に関する提言書について

（2）千葉県佐倉市（担当課 経済環境部商工振興課）

- ・佐倉市産業振興推進会議について
- ・第2次佐倉市産業振興ビジョンについて

4 参加者

滝沢市産業振興会議 3名

滝沢市企業振興課 2名

(1) 埼玉県上尾市

都心から 35 km の距離にあり、埼玉県の南東部に位置している。

人口約 23 万人。令和 5 年に市制施行 65 周年を迎えた。

①上尾市産業振興ビジョンについて

- ・平成 26 年 3 月に策定。
- ・「産業振興ビジョン策定委員会」と「産業振興ビジョン作業部会」の 2 つの組織を立ち上げ検討を進めた。
- ・策定委員会は、学識経験者や産業関係者、公募による市民、行政機関等で構成され、作業部会は市職員と産業関係者で構成。
→策定委員会の委員が、現在の産業振興会議委員となっている。
- ・策定委員会に市民が加わることで、市民（住民、生活者）としての目線による意見をビジョンの骨子や策定の行程に活かすことができた。
- ・現在、第 2 次上尾市産業振興ビジョンの策定に向け、市の総合計画をはじめとする関連計画との整合性を図りながら、協議を進めている。

②上尾市産業振興会議

- ・産業振興ビジョンの検討段階において、ビジョンの実現のためには地域産業振興に関わる各主体による協力、連携等が重要であることから、意見を集約するための「上尾市産業振興会議」の設置が提案された。
- ・平成 26 年度に「上尾市産業振興会議」を発足し、産業振興に関する取組の方向性についての議論、新たな事業展開に向けた意見交換や提言を行っている。（現在、委員 17 名）
- ・また、上尾市産業振興会議は、例年 8 月下旬に提言書を取りまとめ、市に提出。
この提言書をもとに、産業振興会議事務局である商工課及び農政課において、次年度当初予算要求等に反映させている。

(2) 千葉県佐倉市

都心から 40 km の距離にあり、千葉県の北部、下総大地の中央部に位置している。

人口約 17 万人だが、5 年間で 5 千人ほど減少。令和 6 年に市制施行 70 周年を迎えた。

①佐倉市産業振興推進会議について

- ・産業関係者代表、消費者代表（公募）等で構成され、産業の振興に関し必要な事項を調査審議している。（現在、委員 12 名。）
- ・以前は年 2 回開催していたが、現在は年度末に 1 回開催し、1 年間の取組について報告。会議の審議内容により新たに必要となった事項については、翌年度に事業内容等を検討し、翌々年度に予算要求し、事業化している。

②第 2 次佐倉市産業振興ビジョンについて

- ・第 2 次産業振興ビジョンの計画期間は、市の最上位計画である第 5 次佐倉市総合計画と期間を合わせ、令和 2 年度から 13 年度までの 12 年間とした。
- ・第 2 次産業振興ビジョンの策定に先立ち、市内事業所、農業従事者に対するアンケート調査や市内産業団体、企業へのヒアリングを実施。現状や課題等について分析を行うとともに、産業振興推進会議において検討を重ねた。
- ・観光分野については、歴史・自然・文化といった旧来から根付く観光資源を活かした総合的かつ戦略性のある観光振興の在り方を明確にしますため、「佐倉市観光グランドデザイン」を第 2 次ビジョンの別冊として策定した。